

名前 _____

理科

基本メニュー (☆☆☆) …必ずやりましょう。

	チェック
① 確認テストを解き直す	
② 授業用テキストを読み直す (太字になっている部分は書いて覚えるとよい)	
③ 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	

応用メニュー (☆☆) …基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題を解く	

担当より一言

今回は酸素について学びました。

まずは第19回でも学んだ、空気の中に含まれる気体の割合を確認しておきましょう。

過酸化水素水を二酸化マンガンにくわえると、酸素と水が発生することはとても大切です。この酸素の発生させ方は確実に覚えてください。

二酸化マンガンの性質には、自分自身は変化しないが、他の物質が変化するのを助ける働きがあります。つまり、過酸化水素水と反応して酸素と水が発生していくときに、二酸化マンガンは減ったりしないということです。これを「触媒」といいました。漢字が難しいので、ひらがなでしよくばいと書いても大丈夫です。授業用テキストを読み返しながら性質を確認しておきましょう。

酸素の特徴について、水に溶けにくい、空気よりも重い約1.1倍、助燃性がある、この3つは最低限覚えましょう。特に助燃性は重要です。漢字からも分かる通り、ものが燃えるのを助ける働きがあるということです。注意してほしいのは、酸素自身は燃えないということです。あくまでも、他のものが燃えるときに必要な存在だということを頭に入れておきましょう。

社会

基本メニュー（☆☆☆）…必ずやりましょう。

	チェック
① 確認テストの見直し（間違えた問題の見直し）	
② 授業用テキストを読み、基本問題を解く前に少しでも覚える	
③ 宿題用テキストの基本問題A・Bを解く	

応用メニュー（☆☆）…基本メニューが全て終わって、余裕があればやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの練習問題A・Bを解く	

発展メニュー（☆）…チャレンジしたい人はやりましょう。

	チェック
① 宿題用テキストの発展問題を解く	

担当より一言

今回は、「環境2」について学びました。前は日本の環境がテーマでしたが、今回は世界の環境がテーマでした。世界のことはとはいえ、地球温暖化など、みなさんもよく耳にすることだったと思います。

なぜ小学生のみなさんでもよく耳にするのか。

それはこれからの地球に大切なことだからです。そして、みなさんのこれからの生活にも関わるからです。今、世界中の国ぐにが集まって環境問題について話し合いを行っています。最近よく使われている「持続可能な」という表現は、「将来にも引き継いでいく」という意味があります。今の大人が地球を壊してしまっは、困るのはこれから大きくなるみなさんの世代です。

だから、中学入試でもよく問われています。2回の環境の回を通して学んだことをふまえ、他人事ではなく、自分のこととして何ができるか考えてみてください。そのことが中学入試にもつながります。

また、この環境問題の内容も含む、「SDGs 持続可能な開発目標」は、入試では数年前から大きなテーマになっています。小学校でも聞いたことがあるでしょう。今、世界がどのような問題をかかえ、それをどのように解決しようとしているのかについて、今のうちから知っておいてほしいと思います。

今回も、授業の最後に「確認問題」を実施し、授業内容を簡単に確認しています。間違えたところの確認ができていない人は、まず授業用テキストで確認しましょう。間違えたところの確認が終わっている人は、基本メニューに取り組みましょう。